

# 八重山 教育情報

第16号

発行：沖縄県教職員組合  
八重山支部  
石垣市登野城7-2  
官公労共済会館2階  
TEL: (0980) 82-3264  
E-mail: otu-y@cosmos.ne.jp

ソウル  
魂において頑固  
マインド  
心において柔軟  
スピリット  
精神において活発

## 沖縄の神秘をありのままに

第六十五回ペスタロッツ教育祭教育講演会が二月十七日(日)に石垣市健康福祉センター視聴覚室で行われました。小学生も含め四十名ほどの参加でしたが、現職の教員が少ないことに危機感を感じました。

今回は講師に「沖縄美ら海水族館」魚類課長の野中正法さんを迎え、「沖縄の神秘をありのままに」沖縄美ら海水族館の活動についてと題し講演をしていただきました。

動物園と水族館の違いや歴史、沖縄美ら海水族館の歩みや展示についてなど詳しい話が聞けました。沖縄美ら海水族館は、沖縄の海をイメージしてつくられており、沖縄に生息する生物しかいないことや海の近くの新鮮な海水を常に循環させているので自然の状態に保つことが出来ていること、今後一〇年の沖縄美ら海水族館の目標など、いろいろと学ぶことが出来ました。

いろいろと質問したいことがありましたが、時間の関係上出来ませんでした。直接「沖縄美ら海水族館」へ行ってスタッフの方に聞いてみることもいいかもしれません。

## 支部人事異動交渉

2013年度の人事異動が始まっています。私たちの生活を左右する大事な人事異動ですが、本人の思いとは違う内示がでることも多々あります。教育事務所と直接交渉できるのは沖教組しかありません。人事異動を機会に組合に加入する方もいます。各分会の取り組みも大切になります。一声をかけることをお願いします。

今回は、管内1件の苦情でしたが、人事異動調書からはみえない部分を詳しく説明し、善処していただけるように話をしました。調書の要望等の欄は必ず書くことを事務所の担当の方から言われました。

今回の人事異動を総括し、次年度に活かしていきましょう。



本音で話し合うことが  
出来ました

**次年度からの本部・支部の新役員が  
決定しました。  
2年の任期を全力で頑張りますので、  
みなさんのご協力を  
よろしくお願いします！**





## 「母と女性教職員の会」中央集会参加報告

しらほ幼稚園 黒島初恵

〈テーマ〉子どもたちに平和な未来を  
～ともにつくりたい いのちが大切にされる社会を～

上記のテーマで、1月12日(土)教育福祉会館で開催され、石垣から4名参加しました。主催、連帯、激励の挨拶と続き、共通していることはオスプレイはじめ沖縄の厳しい現状にみんなで取り組もうという内容でした。

次にメインである「構成劇」が開演されました。未来から過去へタイムスリップした学生や社会人、老人や主婦などいろいろな立場の老若男女が今の沖縄の現状を知り、思い、感じたことを語り合うという、とてもおもしろい構成になっている劇でした。ただ、うれしいことに未来は基地のない平和な時代という設定になっていることが救いでした。その後、西原高校の生徒たちによる「祈り」と題した群読やグループ討議が行われ、今後まだ、配備されるであろう欠陥機オスプレイのことも含め、県民の声を無視した政治や徴兵制が導入されそうな勢いの政党のことなど、活発な議論が展開されました。

私たちがしなければいけないのは、子どもたちに沖縄のことを言い続け伝えること、いろんな場所・いろんな形で皆に広めていくことが大切。そして、自分たちは安全だという考えは持たず、皆で取り組んでいかなければならないということ、基調報告やアピール文、決議文を通して参加者の心をひとつにし、集会は閉じられました。

今の現状を受け止め出来ることから、未来の子どもたちのために頑張ろうと感じた集会でした。

## 県人事異動交渉

二月十九日(火)に中央人事異動対策委員会が行われました。各支部から十一件の管外異動についての苦情が寄せられました。ひとつひとつ吟味し、夕方からの県人事交渉に望みました。

今回の状況を見ると、夫婦別居が三件、子育てが四件、親の介護が三件、その他が一件でした。各支部からそれぞれの状況について詳しく説明し訴えました。三月四日か五日には結果がわかるそうです。それぞれの事案が解決できることを期待します。

人事異動全般をみると、校長の言うとおりに調書を書いたり、校長の助言に従ったりすると、希望通りの人事異動の結果にならないケースが目立ちました。冲教組主催の人事異動学習会に参加し、調書を提出した方はほとんどが希望通りの結果になっている場合が多くみられました。人事異動学習会へはぜひ参加していただきたいです。



## 教育へ政治が不当介入!

三月一日(金)に竹富町教育委員会へ義家政務官がきました。目的は竹富町でも「育鵬社」の教科書を使わせようというもの。一年半ほど前に、ある教育長をけしかけて、無理矢理「育鵬社」の教科書を採用させた張本人です。

竹富町、石垣市の住民の会を中心に三〇名ほどのみなさんが集まり話し合いを傍聴しました。始まる前には抗議文を手交し、教育への政治の介入に対し抗議の声を上げました。

話し合いは、竹富町が「違法状態にある」と決めつけ独自の理論を展開し、教育委員長や教育長の話を全く受け付けませんでした。このようなことを許してよいのでしょうか。

今後多くの攻撃が予想されます。ひとつひとつを精査し、対応していくことが望まれます。諦めることなく声を上げていきましょう。



加入呼びかけを!  
一声かけてください!

加入目標	200名
現加入者	176名
新加入者	27名
目標達成まで	24名